

コープデリグループは、事業と活動を通して「SDGs(持続可能な開発目標)」の達成を目指しています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



お知らせ コープの エンカル

CO・OP×レッドカップキャンペーン ~2020年度支援先の変更について~



レッドカップキャンペーンとは

- CO・OP×レッドカップキャンペーンの取り組みは、SDGs行動宣言の「世界から飢餓や貧困をなくし、子どもたちを支援する活動を推進します。」の課題として位置づけられ、過去6年間の取り組みを通じ商品企画としても定着しています。
- 日本の国連WFP協会が企画した「商品の利用を通じて学校給食を支援する」しくみです。

2020年~2022年の支援国をカンボジア王国からミャンマー連邦共和国に変更します

- 第2期(2017年~2019年)のカンボジアでの国連WFPの活動は大きな進展があり、学校給食の取り組みを同国政府に引き継ぐ段階まで来ています。
- ミャンマー連邦共和国における学校給食の本格的な取り組みは2017年からと比較的遅く、圧倒的に資金が足りないため、支援先を変更します。

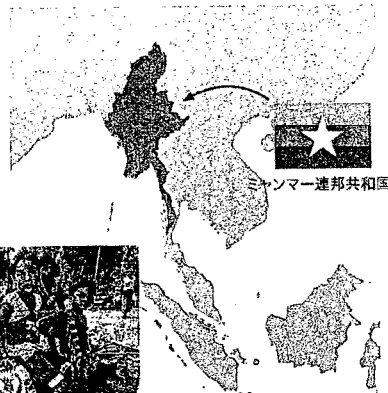
ミャンマー連邦共和国ってどんな国

人口	5,148万人 (2015年5月29日発表, 出所: ミャンマー国管理・人口町定特製)
面積	68万平方キロメートル (日本の約1.8倍)
民族	ビルマ族(約70%), その他130を超える少数民族
主要産業	農業
GDP1人当たり	1,321ドル (2018/19年度, IMF推計)
人間開発指数	188国中145位 (2016年度UNDP)

- 人口の37.5%が貧困ラインもしくはそれ以下で生活
- 5歳未満の子どもの29%が慢性的な栄養不良
- ASEAN諸国の中で、平均寿命が66.8歳と最も低く、子どもの死亡率が1,000人中62人と最も高い国
- 6ヶ月~1歳11ヶ月の子どもで、食事エネルギーの最低必要量を摂取できているのは16%のみ



©WFP



秋にキャンペーンがあります!!

身近な商品を利用(購入)することで社会貢献につながります。

〈対象商品(全20アイテム)〉
 キャンペーン期間: 2020年10月1日~11月10日(期間限定)
 ※世界国際食糧デー(10月16日)をはさむ

※各生協によってお取り扱い商品が異なります。

2019年度全国生協での募金総額

5,730,030円

ご協力ありがとうございました。

取り組み内容

対象商品の寄付金を活用し、飢餓に苦しむ子どもたちに、国連WFPから学校給食を届けます。

